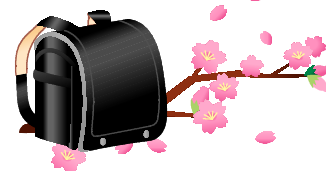


チーム えがお



《学校教育目標》『自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成』
 ☆「かしく」自ら学ぶ子 ☆「やさしく」心豊かな子 ☆「たくましく」やりぬく子

発行者:校長 岡田 達也



～ えがお かがやき けんばる 学校 けんうえんだん 「チーム北川」～

子どもが伸びる家庭学習!

家庭・地域・学校が協力してサポート
 家庭学習のスタンダード 家庭用配付資料

子どもが伸びる家庭学習

～子どもの学びを支える3つのポイント～

Point 1
 家庭・保護者の協力が大切
 子どもを支える
 学習環境づくり

Point 2
 家庭学習で取り組ませたい
 宿題と自主学習

Point 3
 身に付くまでしっかり応援
 望ましい生活習慣

岡山県教育委員会

新しい学年になって1週間が経ちました。1年生も小学校生活に少しずつ慣れ、教科学習にきちんと取り組んでいます。小学生になって初めて出会うものの一つとして、「宿題」があります。その宿題を含めて「家庭学習」と言います。

家庭学習は、学校で学習したことをきちんと身に付けるとともに、自ら学ぶ習慣を身に付けるためのものです。また、「宿題」(担任が出すもの)と「自主学習」(自主的にするもの)の2つの内容を含んでいます。まず宿題をして、次に自主学習をするのが基本です。小学校の早い段階で机に向かう学習習慣をきちんと身に付けさせるために、学校と家庭が協力していくことが大切です。

学習習慣や基本的な生活習慣を身に付けることは、学力向上や豊かな人間性を育むことと深い関係があるとも言われます。そのため、本校では今年度も日々の授業はもちろんのこと、家庭学習の充実にも力を入れていきたいと考えています。現在、自主学習としてどんなことをしたらよいのかという具体例について配付資料を作成しているところです。4月27日の参観日(学級懇談)等で話題にさせていただきますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

このような取組は、岡山県全体でも力を入れています。既に家庭に配布させていただいた「子どもが伸びる家庭学習」(「家庭学習のスタンダード」家庭用配付資料)にも、子どもの学びを支える3つのポイントが示されています。そのポイントとは、「家庭・保護者の協力が大切 子どもを支える学習環境づくり」「家庭学習で取り組ませたい 宿題と自主学習」「身に付くまでしっかり応援 望ましい生活習慣」の3つです。

ご家庭で大切にさせていただきたいことは、次のようなことです。

①お子さんの規則正しい学習習慣と生活習慣づくりを!

- ・始める時間を決める
- ・学習場所を固定化する
- ・「ながら勉強」をしない
- ・学習に集中しやすい静かな環境をつくる
- ・基本的な生活習慣を身に付けさせる

②お子さんの心理的な支えに!

- ・困っているときはアドバイスをする
- ・悩みの相談にのる(話し相手)
- ・必要に応じて担任と連携する

③お子さんが自主的・主体的に学べる環境づくりを!

- ・励ましや称揚の言葉をかける(学習意欲を高める)

学校においては、子どもたちにとって「分かる」「できる」授業に努め、基礎学力の定着を図ることが欠かせません。併せて、家庭と連携して「家庭学習の仕方」について指導して参ります。家庭学習に関しては、担任に遠慮なくご相談ください。